



町がうなでどで ④  
 デイビット・マナーリオ  
 (稲刈り助手・61歳)  
**里 帰 り**

去年、葛巻高校にいたALTのジョン・カプリスは現在横浜に住んでいます。彼はお盆に葛巻に里帰りをし、葛巻についてこう語りました。「横浜より葛巻の方が空気が良く、じめじめしていない。田舎の生徒の性格が都会の生徒より面白く、戻ろうかなと思っています」。もちろん、葛巻で出来なくて横浜では出来ることもあります。葛巻に戻ろうという思いがあること自体、葛巻に対して良い印象が残っているという証拠だと思います。



後列左からジョン、ピーター、ティナ、エブ、前列は葛巻高のまや、のぞみ、はるき



僕と江刈地区の美男・美女たち(くずまき夏まつり)

今夏のお盆に江刈地区、栗山地区、そして五日市地区へ行きました。栗山地区の花火は想像していたよりとても良かったです。葛巻小で行われた花火も見に行ったら、この4年の中で、一番充実していた良かったと思います。二戸と九戸から来たALTの友達も葛巻の花火に感動しました。僕にとっても今年のお盆は、大変楽しかったと思います。

この文章は、デイビットさんが日本語で書いています。



●盛岡地方農業共済組合推薦  
 久保 明夫 (61)  
 農政小委員会  
 滝沢～栗山



●公選  
 川崎 美由起 (54)  
 農政小委員会  
 江刈馬淵～遠矢場



●新岩手農業協同組合推薦  
 長峯 一雄 (59)  
 農地小委員長代理  
 辰鼻～小苗代



●公選  
 下村 作治郎 (56)  
 農地小委員会  
 吉ヶ沢・土谷川・元木



●議会推薦  
 市村 和子 (44)  
 農地小委員会  
 三巢子～日渡



●公選  
 坂待 純一 (61)  
 農政小委員長  
 小田・垂柳・上田野



●公選  
 森 久雄 (60)  
 農地小委員会  
 四日市・茶屋場・元町



●公選  
 坂井 徳身 (65)  
 農地小委員会  
 下冬部～田部馬淵



●公選  
 深澤 進 (53)  
 会長職務代理者  
 大沢～野中



●公選  
 鈴木 努 (55)  
 会長  
 小屋瀬～志民沢・上外川

●公選・推薦の別氏名(年齢)  
 職名又は所属委員会  
 地区担当



●公選  
 馬場 正俊 (52)  
 農政小委員長代理  
 星野・江刈川



●議会推薦  
 今待 ひな子 (49)  
 農地小委員会  
 中村～寺田



●公選  
 藤岡 俊策 (60)  
 農政小委員会  
 田代・平船・古川戸



●公選  
 藤森 雅美 (57)  
 農地小委員長  
 田子～浦子内



●議会推薦  
 亀山 勇子 (54)  
 農政小委員会  
 馬場・鷹ノ巣

新農業委員15人の紹介

町農業委員会委員は、7月21日に告示された選挙で定数と立候補者が同数のため10人が無投票当選。その他議会推薦の委員3人と農業団体(新岩手農業協同組合・盛岡地方農業共済組合)推薦の2人も選任。15人が農業委員に就任しました。8月21日の第1回総会で、委員の互選で会長に鈴木努さん、会長職務代理者に深澤進さんが就任しました。委員の任期は3年で、平成24年8月19日までです。

農業委員はこんな仕事をします

農地パトロールを実施

全員で農地のパトロールを実施して、農地の利用状況を総点検し、農業委員会の許可を受けない違反転用や、農地の遊休化などの監視活動に取り組みます。



家族経営協定の推進

「農業は休みがないから～」とか「農家の嫁や後継者はただ働き～」などの解決策に家族経営協定を勧めています。経営の役割分担や休日、給料などを話し合いで決めます。現在47組が締結しています。

農業者年金の加入推進

意欲のある担い手に政策支援のある農業者年金の加入を勧めます。現在の加入者は173人。

耕作放棄地の解消



農家の働き手の高齢化などで増加傾向にある耕作放棄地の解消を進めます。「孫の手も借り隊」事業で、幼稚園や保育園の子どもたちと、私たちの食糧を守る大切な田畑の利用と食育の大切さも訴えます。

農地の把握や農家相談

担当地域の農地の利用や権利関係の現状などを把握します。そして、農家の世話人として、生活から農業経営まで幅広く相談に応じて、問題の解決に努めます。農地を借りたい、売りたい、農地を借りたい、貸したい、認定農業者制度について知りたいなど、気軽に地域担当の農業委員や農業委員会事務局(☎役場内線251)にお問い合わせください。移動農業委員会も実施していますのでご利用ください。

農地の利用集積の推進

担い手農家や集落営農など同一の耕作者に農地をまとめる利用集積を進めます。点在する農地を貸し借りや売買で1カ所にまとめるため、より耕作の利便性が増します。

